

# 鹿兒島県民のための家

## 「住宅設計コンペティション」

近年、「スローライフ」や「エコロジー」など、経済発展重視とは異なった価値観が浸透しています。このような状況の中で、「地方で暮らす」ということは、これまでとは少し異なり、地方を積極的に楽しむ生活を意味して行くと思います。しかし、日本の住宅地はどこも同じ様な風景が見られ、現代の住宅に地域性は少なく、地域に対する帰属性や愛着を稀薄にするとされます。そこで地方を楽しむための家を、今一度考えてみて下さい。地方の固有性や特性、都市とは異なったコミュニティや文化、或いは住宅と自然によって作られる地方の風景など、地方をアドバンテージとし、人生を豊かにする積極的な環境として捉えた提案を求めます。敷地は鹿児島県内。各自で設定し、「地方（鹿児島）を楽しむための住宅」を考え、提案して下さい。

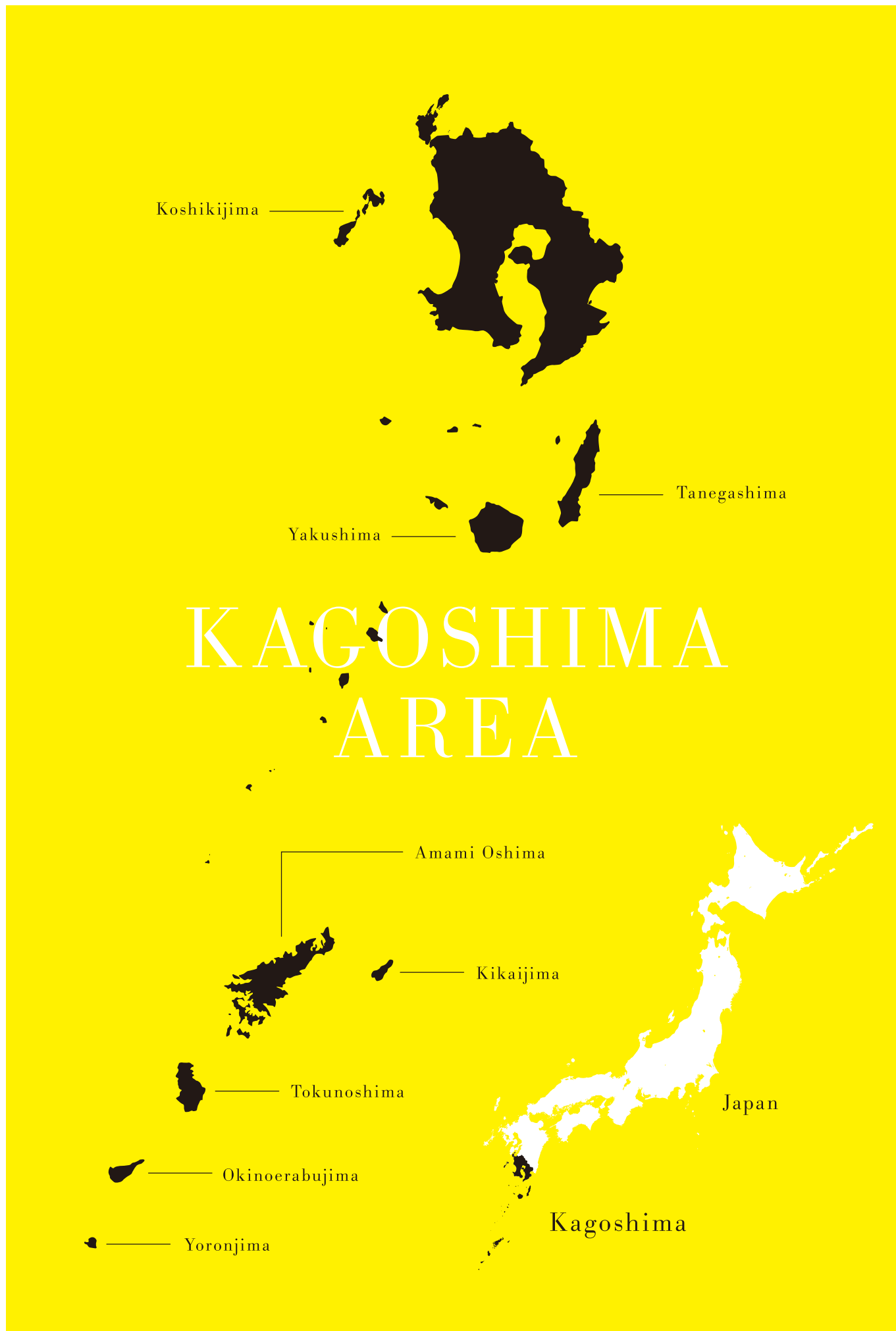
応募締切：2019.9.24 火 17:00 必着（持込み可）

最優秀賞：賞金30万円 審査委員長：堀部 安嗣氏

（建築家 / 京都造形芸術大学大学院教授）

主催：一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会

後援：鹿児島県、鹿児島市、一般社団法人日本建築学会九州支部、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、鹿児島建設新聞



## 「住宅設計コンペティション」開催について

鹿児島県住宅産業協会では、令和元年より大学生・高専生および高校生を対象とした住宅設計コンペティションを企画実施致します。地方における住宅産業の発展と住宅デザインの向上を目的として、若い学生や高校生の斬新で既成概念に捕らわれない素晴らしいアイデアやデザインを広く募集致します。鹿児島県住宅産業協会は鹿児島県の発展に寄与し、会員企業の成長を目指して活動している団体です。本企画では、募集対象を鹿児島県内だけではなく、広く全国の大学生・高専生から募集し、この設計コンペティションに参加することにより、鹿児島県との縁ができれば幸いです。この企画が豊かな住空間を生み出す動因の1つになり、設計を志す学生の育成および住宅設計分野へ進む人材のデザイン力向上、また、鹿児島県における住宅産業と住宅文化の発展に寄与できることを願っております。

一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会 理事長 **逆瀬川 勇**

審査委員長

**堀部 安嗣**氏

建築家/京都造形芸術大学大学院 教授

審査委員

**柴田 晃宏**氏

建築家/鹿児島大学大学院 准教授

**逆瀬川 勇**氏

鹿児島県住宅産業協会 理事長

**岩下 克己**氏

鹿児島県住宅産業協会 副理事長

学生部門賞

最優秀賞：賞状・30万円 [1作品]

優秀賞：賞状・15万円 [2作品]

佳作：賞状・5万円 [3作品]

高校生部門賞

最優秀賞：賞状・3万円 [1作品]

優秀賞：賞状・1万円 [2作品]

## 応募部門

- 学生部門/ 大学院、大学、高等専門学校、専門学校に在籍する学生
- 高校生部門/ 鹿児島県の高校に在籍する学生

## 応募資格

- 上記に在籍する学生で、個人またはグループ
- 社会人学生の参加は不可
- 公開最終審査のプレゼンテーションに参加できること

## 設計条件

対象数地の指定はありませんが、各自で鹿児島県内に具体的な数地を設定して下さい。設計する住宅に住む人を初め、構造、規模、その他の指定はありません。各自で自由に設定して下さい。

## A2用紙 1枚 (594mm×420mm) 横使い

- 提案の意図を表現する設計主旨及び図面
- 用紙はパネル化しないこと
- 縮尺は自由、表現方法も自由とします
- 必ず、具体的な数地の場所が分かるように明示すること
- 用紙の裏側に「氏名、年齢、学校名、学部名、作品名、連絡先住所および電話番号、メールアドレス」を記載すること

- 未発表のもの
- 他者や他作品の著作権などの既権利を侵害していないこと
- 雑誌・書籍やホームページなどの著作物から複写したものを無断で使用していないこと（使用する場合は応募前に応募者自身で使用許可の手続きがなされていること）

応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、鹿児島県住宅産業協会は作品の展示、発表に関する権利に応募者に優先して保有するものとします。

## 応募作品の条件

## 応募作品の権利

## 応募締切

**2019年9月24日[火] 17:00必着**  
(持ち込み可)

- 一次審査と公開最終審査(プレゼンテーション)による2段階審査
- 一次審査による入選者には、10月初旬に連絡予定
- 入選者には最終審査にて公開プレゼンテーションをしていただき、プレゼンテーションの内容も含め、委員による審議により各賞を決定する

## 審査方法

## 公開最終審査

**2019年11月2日[土] 13:00～**  
@鹿児島大学工学部稲盛会館

「住宅設計コンペティション」事務局  
〒890-0069 鹿児島市郡元町14-9 三洋ハウス3F  
TEL 099-285-0101 E-mail info@kajukyo.or.jp

## 提出先



1.2.屋久島の家II 3.ガンツウ 4.屋久島メッセンジャー

## Profile

1967年 神奈川県横浜市生まれ  
1990年 筑波大学芸術専門学群環境デザインコース卒業  
1991-1994年 益子アトリエにて益子義弘に師事  
1994年 堀部安嗣建築設計事務所を設立  
2002年 第18回吉岡賞を《牛久のギャラリー》で受賞  
2007年～京都造形芸術大学大学院教授  
2016年 日本建築学会賞(作品)を《竹林寺納骨堂》で受賞  
2017年 設計を手がけた客船(guntū(ガンツウ))が就航  
作品集/著書  
『堀部安嗣の建築 form and imagination』(TOTO 出版)  
『堀部安嗣作品集 1994-2014 全建築と設計図集』(平凡社)  
『建築を気持ちで考える』(TOTO 出版)  
『書庫を建てる1万冊の本を収める狭小住宅プロジェクト』(新潮社)  
『住まいの基本を考える』(新潮社) など

建築家

**堀部 安嗣**氏

Horibe Yasushi

**11.02**

13:00 … 公開最終審査  
16:30 … 特別講演会  
@鹿児島大学工学部稲盛会館

建築家 堀部安嗣氏による

**特別講演会**

一般の方も  
観覧可

講演タイトル 「懐かしい未来に向かって」